

女性の更年期障害と エクオール産生能

大豆イソフラボンの女性ホルモン（エストロゲン）様作用が注目され、更年期以降の女性の健康に関する多くの研究がなされてきた。この中で大豆イソフラボンの一つ、ダイゼインの腸内細菌による代謝産物エクオールが注目されている。

本稿では、我が国におけるエクオール産生者の定義や産生者の割合について概観し、更年期障害、骨粗鬆症、メタボリックシンドロームなどの女性の更年期以降の疾患・症状と、エクオール投与あるいは産生状況との関連についての研究成果を紹介する。



いでのゆき
井手野由季

群馬大学大学院
食健康科学研究科／
食健康科学教育研究センター
准教授

語句解説

対特集
談1

特集2

特集3

特集4

トピックス
最新

THE
FOCUS

ままに。
徒然なる